

(一財) 三重県職員互助会 三重県伊賀庁舎食堂(職員食堂) 事業委託業務
事業者選定に係る企画提案書募集要項

第1 目的等

(一財) 三重県職員互助会(以下「互助会」という。)は、三重県伊賀庁舎の福利厚生施設運営事業について、多様化する職員ニーズに対応し職員の福利厚生を増進させ、また職務の能率向上に繋げるため、安定した経営と質の高いサービスの提供が可能な委託事業者を選定することを目的として、企画提案コンペ方式により事業者を募集します。

第2 募集の内容

1 委託業務名

(一財) 三重県職員互助会 三重県伊賀庁舎食堂(職員食堂) 事業委託業務

2 施設の概要

- | | |
|-----------|---|
| (1) 庁舎所在地 | 三重県伊賀市四十九町2802 |
| (2) 職員数 | 約 250 人 |
| (3) 食堂 | 三重県伊賀庁舎2階
食堂約175㎡(厨房含)(54席)
※喫茶スペース約45㎡も利用可 |

3 委託期間

令和5年1月1日～令和7年12月31日(3年間) 予定

ただし、業務内容が良好かつ双方が契約更新を希望する場合は最大2回(1回につき3年間)まで契約を更新することが可能です。

なお、営業開始は原則として令和5年1月5日(木)とします。

4 経費負担等

- (1) 委託料
互助会からの委託料は、発生しません。
- (2) 光熱水費
電気・水道代は互助会が負担し、ガス代は、受託者の負担とします。
- (3) 電話
各施設に設置してある電話は、内線専用です。
外線電話が必要な場合は、受託者の負担で設置してください。
- (4) 維持管理手数料
維持管理手数料として、1ヶ月あたり3,000円(年間36,000円)を、互助会に納入してください。
- (5) その他
人件費、廃棄物処理費、その他運営に要する経費は受託者が負担してください。

5 委託業務内容等

(1) 運営方法

運営方法は直営とし、運営会社がフランチャイズ契約等に基づき第三者に運営を任せたり、運営会社のフランチャイズ加盟者等が、運営を行ったりすることはできません。

(2) 基本コンセプト、販売形態等

基本コンセプト	<p>職員の福利厚生を増進を図るため、ニーズに合致したメニュー構成、及び多人数への利用者に対応した食事の提供及び自動販売機の運営をしてください。なお、職員食堂は職員以外の来庁者も利用します。</p> <p>また、庁舎内への出前や、県・関係団体の注文に基づく庁舎外イベントへの配達等は可能ですが、外部の顧客への配達・営業を目的とした施設の使用、及び営業・広報宣伝活動はできません。</p>																
食堂メニュー等	<p>現行のメニュー、商品構成、価格帯を参考にして自由に提案してください。(必ず、ランチメニューを複数設定してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アルコール類の提供は禁止とします。 ・標準的な昼食1週間分のメニュー表を提出してください。 ・地産地消に努めてください。 ・食堂の利用者に湯茶の提供を行ってください。 ・運営開始後の価格の変更は、事前に互助会支部に承認を得てください。 																
現行	<p>メニュー及び価格（現行の内容） 昼食 すべて消費税10%込み</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>日替わりAセット</td> <td style="text-align: right;">560円</td> </tr> <tr> <td>日替わりBセット</td> <td style="text-align: right;">560円</td> </tr> <tr> <td>日替わり麺セット</td> <td style="text-align: right;">560円</td> </tr> <tr> <td>日替わり麺単品</td> <td style="text-align: right;">440円</td> </tr> <tr> <td>単品小鉢</td> <td style="text-align: right;">110円</td> </tr> <tr> <td>単品ライス</td> <td style="text-align: right;">110円</td> </tr> <tr> <td>単品味噌汁</td> <td style="text-align: right;">60円</td> </tr> <tr> <td>弁当（注文）</td> <td style="text-align: right;">560円</td> </tr> </table>	日替わりAセット	560円	日替わりBセット	560円	日替わり麺セット	560円	日替わり麺単品	440円	単品小鉢	110円	単品ライス	110円	単品味噌汁	60円	弁当（注文）	560円
日替わりAセット	560円																
日替わりBセット	560円																
日替わり麺セット	560円																
日替わり麺単品	440円																
単品小鉢	110円																
単品ライス	110円																
単品味噌汁	60円																
弁当（注文）	560円																
配膳形態等	<p>現行方式を参考に、自由に提案してください。利用者にとって分かりやすく、衛生的で効率的な配膳形態としてください。</p>																
現行	<p>セルフサービス方式で料金後払い、各所属・会議室等へ弁当の出前あり</p>																
販売形態	<p>現金（チケット含む）による販売を原則としますが、公費等で支払う場合、掛売の販売となります。その際、納品書、請求書を発行し、口座振替による販売を行ってください。</p>																
清掃	<p>委託場所のうち、厨房内の清掃は受託者が実施してください。その他の部分の清掃は原則として庁舎管理者が行いますが、受託者においても清潔な環境を保つよう努めてください。</p>																
廃棄物処理	<p>受託者が営業活動において排出した廃棄物は、受託者の責任で回収、処分を行ってください。</p>																

(3) 営業日及び営業時間

営業日	営業日は庁舎の開庁日（土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日及び12月29日から翌年の1月3日以外の日）とします。 なお現行では、開庁日以外の日や営業時間外に、県等からの要請に応じてイベントへの配達等も行っていますので、考慮してください。
営業時間	下記の開庁時間内で自由に提案してください。 ただし、昼食時間帯の11:30～13:30は必須とします。 【開庁時間】8:00から18:00まで
現行	昼食 11:30～13:30 利用件数（日によって変動あり） 平均42食/日（令和3年度実績） ※お盆等の利用者数が見込まれない期間は、両者合意のうえ、臨時休業としています。

(4) 備品等

備品	既存の食堂備品については、無償で貸与します。 追加備品が必要な場合は、原則として受託者において整備してください。ただし、受託者と互助会で協議のうえ、互助会及び県が必要と認めた備品については、公費により追加整備できる場合があります。
参考	食堂備品（厨房機器等）は概ね別紙「備品一覧表」のとおり。
調理用品等	調理用品、什器等については、受託者において必要なものを整備してください。ただし、現受託者との協議により、現在使用している調理用品、什器等の全部又は一部を引き続き使用できる場合があります。

(5) 施設改装等

施設の改装が必要な場合は、事前に互助会、及び庁舎管理者と協議のうえ、受託者の負担において改装してください（電気工事等を含む）。

改装時期については、現受託者、新受託者、互助会及び庁舎管理者と協議し決定します。

なお、業務委託期間が満了したときは、受託者の負担により使用施設の施設設備等を原状に回復し、返還しなければなりません（互助会及び庁舎管理者が原状回復の必要がないと認めた場合を除く）。

(6) その他

ア 受託者は、互助会又は互助会伊賀支部（以下「互助会支部」という。）からの求めに応じ、年1回程度、売上や食数等を報告してください。

イ 受託者は、本業務を一括して第三者に委託し、又は請け負わせることはできません。

ウ 受託者は、業務の遂行にあたっては、食品衛生法（昭和22年法律第233号）、三重県庁舎等管理規則（昭和41年規則36号）等の食堂を管理運営するための業務に関連する全ての法令等を遵守することとします。

エ 受託者は、食品衛生法第52条の規定による営業の許可を受けるものとし、これに要する費用は受託者の負担とします。

オ 受託者は、本業務を行うにあたり、業務上知り得た秘密を他に漏らし、又は自己の利益のために利用することはできません。このことは、委託業務終了後も同様とします。

カ 受託者は契約の履行にあたって暴力団等による不当介入を受けたときは、次の義務を負うものとします。

（ア）断固として不当介入を拒否すること。

（イ）警察に通報するとともに捜査上必要な協力をすること。

(ウ) 互助会に報告すること。

(エ) 契約の履行において、暴力団等による不当介入を受けたことにより工程、納期等に遅れが生じる等の被害が生じるおそれがある場合は、互助会と協議を行うこと。

また、互助会は、受託者が「三重県の締結する物件関係契約からの暴力団等排除措置要綱」第3条、又は第4条の規定により、「三重県物件関係落札資格停止要綱」に基づく落札資格停止措置を受けたときは、契約を解除することができるものとします。

第3 企画提案コンペに係る事項

1 企画提案コンペ参加の要件

(1) 本企画提案コンペに参加できる者（以下「参加者」といいます。）は、委託業務を効果的、かつ効率的に実施することができる単体の法人その他の団体（NPO法人、財団法人等の公益法人、任意団体等を含む（以下「法人等」という。））又は個人で、三重県内に本店又は主たる営業所を有するもの若しくは三重県内で食堂事業を実施しているものであって、次の全ての要件を満たしていることとします。

ア 地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第11項の規定により本県、又は他の地方公共団体から指定管理者の指定を取り消された者（当該処分の日から起算して2年以上経過した者を除く）でないこと

イ 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4に該当する者でないこと

ウ 民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申し立てがなされている者でないこと

エ 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申し立てがなされている者（同法附則第2条の規定によりなお従前の例によることとされる更生事件に係るものを含み、同法に基づき更生手続開始の申し立てをされた者で同法199条第1項若しくは第2項又は第200条第1項の規定による更生計画認可を受けている者を除く。）でないこと

オ 破産法（平成16年法律第75号）に基づく破産手続開始の申し立てがなされている者（同法付則第3条第1項の規定により、なお従前の例によることとされる破産事件に係るものを含む。）でないこと

カ 役員に次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者がいないこと（個人の場合は当該個人が次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当していないこと）

（ア）破産者で復権を得ない者

（イ）禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者

キ 三重県物件関係落札資格停止要綱により落札資格停止措置を受けている期間中である者、又は同要綱に定める落札資格停止要件に該当する者でないこと。

ク 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に掲げる暴力団、及びそれらの利益となる活動を行う者でないこと

ケ 過去3年間、国税、又は地方税を滞納している者でないこと

コ 食品衛生法の許可を持ち、食堂、レストラン、又は給食施設にて3年以上の営業実績がある者もしくは、それに見合う業務従事実績がある者

(2) 留意事項

提案書を提出した日から結果通知が届く日までに、次のいずれかの場合に該当することとなったときは、失格となります。

ア 仮差押、仮処分、競売、破産手続開始、会社整理開始、会社更生手続開始、特別精算手続開始、又は民事再生手続開始の申し立てがなされたとき

イ 成年後見、保佐、補助の開始決定を受けたとき

ウ 手形交換所による取引停止処分、主要取引先からの取引停止等の事実があり、その業務執

- 行が困難と見込まれるとき。
エ その他受託に着手し、又は営業を遂行することが困難になると認められる事由が発生したとき

2 企画提案コンペの手続に関する事項

(1) 担当部署

住 所：三重県伊賀市四十九町2802 三重県伊賀庁舎内
担 当：三重県職員互助会伊賀支部事務局（以下「互助会支部」といいます。）
担 当：廣森 梨恵
電話番号：0595-24-8290
FAX 番号：0595-24-8291

(2) 募集要項の交付期間及び交付場所

令和4年11月7日（月）から令和4年11月21日（月）まで
※土曜日、日曜日、祝日を除く午前9時から午後5時までの間に、上記（1）の担当部署でお渡しします。なお、担当が不在にする場合がありますので、お越しいただく際は、予めご連絡ください。
※郵送での配布は行いません。
※募集要項は三重県のホームページからも入手できます。
三重県トップページ（<http://www.pref.mie.lg.jp>）
県政・お知らせ情報 > お知らせ情報 > 企画提案コンペ等情報（公告・結果）

(3) 現地確認について

現地確認は下記の期間中随時行いますので、希望される方は出席予定者名及び連絡先を上記（1）の担当部署まで事前にご連絡ください。
・現地確認実施期間
令和4年11月7日（月）から11月21日（月）まで
※土曜日、日曜日、祝日を除きます。
※午前9時から午後5時に行います。

(4) 質問事項の送付

応募に当たり、ご質問等がある場合は次のとおり提出してください。ご質問に対する回答は、受付後速やかに募集要項をお渡しした方すべてに行います。

ア 受付期間

令和4年11月22日（火）から令和4年11月29日（火）午後5時まで（必着）

イ 送付方法

任意様式で、上記（1）の担当部署まで郵送又はFAXにより送付してください。

(5) 提案書等の提出

ア 提出書類

次の資料を提出してください。提出部数の記載がない限り、各資料1部提出してください。

(ア) 参加申込書（様式1）

(イ) 提案書（様式2）

※提案書には、1週間分程度のメニュー・価格表と提案メニューのうち、日替り定食等代表的なもの1食フルセットの写真を添付してください。

(ウ) 履歴事項全部証明書（原本）（法人等のみ）

(エ) 直近事業年度の事業報告書、及び直近3事業年度の財務諸表（法人等のみ）

(オ) 直近3年分（令和3年、令和2年、令和元年分）の確定申告書及び付表の写し（個人のみ）

(カ) 納税証明書

- a 国税 法人等 納税証明書「その3の3」・・・直近3年分
法人税と消費税及び地方消費税に未納の税額がないことの証明書
個人 納税証明書「その3の2」・・・直近3年分
申告所得税と消費税及び地方消費税に未納の税額がないことの証明書
- b 県税 三重県内に住所、本支店、又は営業所等を有する者にあつては、納税確認書
※a及びbは、いずれも6ヶ月以内に発行された原本とします。

(キ) 過去3年間に食品衛生法に基づく行政処分を受けている場合には、処分の概要、原因、及び対応を記載した資料

イ 提出期限 令和4年12月5日(月)午後5時(必着・郵送可)

ウ 提出先 上記(1)担当部署に同じ

エ 留意事項

- ・提案書の作成や郵送に要する費用、後掲のプレゼンテーションに要する経費は、提出者の負担となります。
- ・提出された書類は返却しません。
- ・提案内容に含まれる著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他日本国の法令に基づいて保護される第三者の権利の対象となっている全ての事業手法、維持管理手法等を用いた結果生じた事象に係る責任は、全て提出者が負うものとします。
- ・提出期限後の提出書類の変更、差替え、又は再提出は認めません(明らかな誤字・脱字の訂正等軽微なものを除く)。

(6) プレゼンテーション及び審査等

ア 三重県職員互助会伊賀支部福利厚生施設選定審査委員会(以下「選定委員会」という。)において、次のとおりプレゼンテーションを行っていただきます。

(ア) プレゼンテーション実施日時

令和4年12月13日(火)

※実施時間等詳細は別途連絡します。

(イ) 実施場所

三重県伊賀庁舎

※実施場所等詳細は別途連絡します。

(ウ) 実施方法

- a 15分程度のプレゼンテーションを行います。
- b プレゼンテーションの後、質疑応答をお願いします。
- c プレゼンテーションは提案書に基づき行うこととし、当日に新規資料を配布すること、及びスライド機材等を用いることはできません。

イ 審査

(ア) 選定委員会において審査を行います。

(イ) 別表の評価項目及び評価内容に基づき、提案書(様式2)各項目の提案内容を審査し、最優秀提案者を決定します。提案書とプレゼンテーションとの内容に齟齬がある場合には、提案書に記載された内容で審査します。

(ウ) 複数の最高得点者が生じた場合には、それらの者のみを対象として、選定委員会の出席構成員で協議し、最優秀提案者を決定します。

(エ) 最優秀提案者の決定に当たっては、各構成員の評価点の合計が、評価点上限の合計点の60%以上であることを最低基準とします。

(オ) 提案者が1者のみの場合であっても審査を実施し、評価の結果において上記の最低基準を満たすときは、当該提案者を最優秀提案者とします。

ウ 結果の通知

イの審査結果を踏まえ、互助会において事業者を決定し、参加申込書の提出者に対して文書で結果を通知します。決定の時期は令和4年12月19日（月）までに行います。

なお、最優秀提案者、及びその評価結果については、全ての参加申込者に通知します。

第4 契約に関する留意事項

(1) 契約の締結

最優秀提案者と互助会が協議し、委託業務に係る仕様を確定させたうえで、互助会と最優秀提案者で契約を締結します。仕様の内容は提案された内容を基礎としますが、必要に応じて協議により内容を変更する場合があります。なお、最優秀提案者と互助会との間で行う仕様の詳細事項について、協議が整わなかった場合には、評価結果において総合評価が次に高い提案者（最低基準を満たす者に限る）と協議を行うこととします。

(2) 覚書の締結

互助会支部が必要と認めた場合には、メニュー、価格やその他詳細について最終提案者と互助会支部が協議し、最優秀提案者と互助会支部で覚書を締結します。